

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	「肺非結核性抗酸菌症におけるサルコペニア関連蛋白の解析とGM-CSF吸入療法の影響について」
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	肺非結核性抗酸菌（NTM）症に対する GM-CSF 吸入療法の単施設非盲検探索的試験（GNP 試験）に参加された方から採血した保存検体 15 人分 研究責任者：新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科学分野 菊地 利明
③概要	保存された血清を用いてサルコペニア関連蛋白を測定し、GNP 試験で得られたその他の情報と比較して関連性を解析します。また、GM-CSF 吸入療法によって値が変化するかも解析します。
④申請番号	2022-0253
⑤研究の目的・意義	本研究によって肺NTM症とサルコペニア関連蛋白の関係性が明らかになれば、肺NTM症の診療において有用な情報として参考にできる可能性があります。
⑥研究期間	2023年承認日～2026年3月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	近畿大学医学部ゲノム生物学教室に匿名化した保存血清検体を提供し、サルコペニア関連蛋白の測定を依頼します。測定結果を入手後、新潟大学大学院医歯学総合研究科において解析します。
⑧利用または提供する情報の項目	GNP 試験で得られた症状、血液検査結果、画像検査結果、細菌学検査結果、サイトカイン検査結果などの情報および保存血清検体が利用されます。近畿大学医学部ゲノム生物学教室にはこれらの情報は一切提供されません。
⑨利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科(保存血清検体及び臨床情報) 近畿大学医学部ゲノム生物学教室(保存血清検体)
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科学分野 島 賢治郎
⑪お問い合わせ先	025-368-9325